

～エピペン保険薬局で指導していただきたいこと～

- ✓ 事前に処方日までに薬剤部より保険薬局に予約の連絡をします。
以下の内容を伝えます。準備をお願いします。
患者基本情報、来院日、処方医名、規格、本数

当日、患者用冊子に従い、薬効、使用法、副作用、保管、廃棄、使用期限等の説明をお願いします。

- ✓ アナフィラキシーショックの説明

冊子に従い、アナフィラキシーの説明をお願いします。

- ✓ エピペンを使用すべき症状

冊子に記載されている症状が1つでも現れたら使用可能です。
躊躇しないでください。

- ✓ 主な副作用

副作用の説明もお願いします。

- ✓ 持ち歩き時の注意、保管

- ・ 自宅では手の届く所に置く、外出時は持ち歩きする。
但し、子供がいたずらしないような場所に保管。ランドセルに入れている子供もいるので大事な薬であることを説明。
保護者は学校と連携し、保管場所の確認。(ランドセル、職員室、保健室など)
学校が必要であれば冊子や練習用(トレーナー)の貸し出し。
- ・ 15～30℃での保存が望ましい。冷蔵庫には入れない。
(冷蔵庫に入れた事例があったが、容器にプラスチック・ゴムが使用されていて、急激に低温になることで、作動上の不具合が起こったことがあるため、冷蔵庫には入れない。)
- ・ 夏場の長時間の外出には保冷バックと冷蔵庫で冷やした保冷剤で対応。
- ・ 使用期限内の製剤でも変色等を起こしていたら再処方。

- ✓ 日頃より練習用(トレーナー)にて練習すること

いざという時に備えて、練習用(トレーナー)で本人(しっかりしていれば)、家族、先生等で練習を。自宅用、学校用の2本持ちの患者さんが多いです。
2名程、3本持ちされています。処方日は同時3本ではありません。
(自宅が僻地等の理由により救急車が来るのに時間を要する。)

- ✓ アナフィラキシーが起こった時の対処

すぐにエピペンを太もも前外側に注射し(持ち方注意)、救急車で病院へ。
使用后、症状が改善したように見えても遅発性のアレルギーがあるので、必ず病院へ。
その際、使用したエピペンも持参すること。

廃棄は針が付いているので自宅ではできません。必ず、病院へ持参、廃棄をするように説明ください。

期限切れの廃棄は保険薬局等でもお願いします。

✓ ロット番号、使用期限等

- ・箱に同封されている登録はがきにロット番号シールを貼付、ポストに投函を勧める。
アプリや Web 登録でも構わない。
- ・連絡先シールが同封されているので患者名、生年月日、住所、緊急連絡先等を記載し、ケースに貼付をする。
(院内で渡していた時は、患者名、生年月日、病院名、病院電話番号、処方医師名まで記載。
緊急連絡先、アレルギー等の細かい情報は家族で記載)

✓ その他注意事項

- ・皮膚科で使用する患者に林業、造園業のハチアレルギーの患者がいます。
エピペンは個人の薬なので他人に譲渡しないよう説明してください。
- ・基本、 0.01mg/kg で用量計算されていますが、小児によっては 15kg 未満の患者に処方されることもあります。前もって上級医に確認をして処方されますが、予約なく処方された場合は、疑義にて確認ください。

15kg 以上 30kg 未満 : 0.15mg 、 30kg 以上 : 0.3mg

✓ トレーシングレポート（服薬情報提供書）の作成

手技指導の他、ロット番号、使用期限を記載し FAX にて薬剤部に報告ください。
後日で構いません。

✓ 処方可能医師の確認方法

エピペンサイトより「医療関係者のためのページ」に入る。

→ログイン（メールアドレス、パスワード）

→「エピペン登録医検索」

→「医師検索画面」に名前等を入力 →処方可能な医師の確認

新規登録の場合、e ラーニング受講後、登録完了メール受信後より処方可能となります。
(メールが届くまでに3日程かかるとのこと。)

※保険薬局へ予約の時点で医師を確認しますが、薬剤部を通らず新規処方された場合、
確認ください。e ラーニングを受講していない医師が処方した場合、疑義をお願いします。

✓ 補足

院内処方対応となるもの

- ・救急外来での持ち帰り処方
- ・退院時処方

院内在庫 (0.15mg 1 本、 0.3mg 1 本)